

アレルギー用薬

第2類医薬品

スルーロンALソフトカプセル

スルーロンALソフトカプセルは、花粉やハウスダスト（室内塵）などによるくしゃみ、鼻みず、鼻づまりのアレルギー症状やじんましん、湿疹・かぶれによる皮膚のはれやかゆみに、効果を発揮します。また、症状の軽い早めの時期からの服用が効果的です。

⚠️使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないでください
 - 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人
 - 15歳未満の小児
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他のアレルギー用薬（皮膚疾患用薬、鼻炎用内服薬を含む）、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬）
- 服用前後は飲酒しないでください
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
（眠気等があらわれることがある。）
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけてください
- 長期連用しないでください



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - 医師の治療を受けている人
 - 高齢者
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - アトピー性皮膚炎、またはアトピー素因があると診断を受けた人
 - 気管支ぜんそくの診断を受けた人
 - 発熱やせき、黄色で粘りのある鼻みずなどのかぜ症状がある人
 - 鼻炎の場合でアレルギー性鼻炎か、かぜによる鼻炎かわからない人
または、皮膚の症状が「じんましん、湿疹・かぶれ」によるものか、虫さされや化膿等他の原因によるものかわからない人
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書をもって医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤
消化器	吐き気・嘔吐、口内及び口周囲のあれ、食欲不振、胸やけ、胃部不快感、腹痛
精神神経系	倦怠感、めまい、頭痛、手足のしびれ
循環器	顔面のほてり、動悸
呼吸器	息苦しさ、鼻乾燥
泌尿器	頻尿、排尿困難、血尿
肝 臓	全身のだるさ、皮膚や白目が黄色くなる
その他	浮腫、月経異常

- 鼻炎の症状に用いる場合は1週間、皮膚の症状に用いる場合は3日間服用しても症状の改善がみられない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
口のかわき、便秘、下痢、眠気
5. 鼻炎の症状の場合で2週間以上服用する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して服用してください
6. じんましん、湿疹・かぶれなどの皮膚の症状の場合で、症状の軽減がみられるが繰り返し症状が起こるなど1週間以上症状が継続する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

○花粉、ハウスダスト（室内塵）などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和：くしゃみ、鼻みず、鼻づまり

○じんましん、湿疹・かぶれによる次の症状の緩和：皮膚のはれ、かゆみ

【用法・用量】

次の量を朝食後及び就寝前に水又はお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
成人（15歳以上）	1カプセル	2回
15歳未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)花粉など季節性のアレルギー性鼻炎による症状に使用する場合は、花粉飛散期に入って症状が出始めたら、症状の軽い早めの時期からの服用が効果的です。
- (2)かみくだかないように早めにのみこんでください。（苦みを感じることがあります。）
- (3)カプセルの取り出し方
右図のように、カプセルの入っているシートの凸部を指先で強く押して、裏面の膜を破り、カプセルを取り出して服用してください。（誤ってシートのままのみこんだりすると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。）



【成分・分量】

成人1日量（2カプセル）中

成 分	分 量	はたらき
アゼラスチン塩酸塩	2mg	アレルギー症状の原因となるヒスタミンやロイコトリエンなどの作用を抑えて、鼻や皮膚のアレルギー症状を緩和します。

添加物：プロピレングリコール脂肪酸エステル、ポリオキシシル35ヒマシ油、コハク化ゼラチン、濃グリセリン、緑色3号を含有する。

【保管および取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。）
- (4)使用期限をすぎた製品は使用しないでください。なお、本剤の使用期限は外箱に記載してあります。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

消費者相談窓口：協和薬品工業株式会社 お客様相談室

フリーダイヤル 0120-468771

受付時間 9：00～12：00・13：00～17：00（土、日、祝日を除く）

発 売 元

協和薬品工業株式会社
営業本部：岐阜県岐阜市野一色2丁目8番6号



製造販売元

株式会社 **バイオメディクス**
東京都中央区京橋二丁目7番14号